

令和5年度
認定こども園運営
自己点検・自己評価表
(認定こども園運営)

法 人 名	有限会社 M. G. S
園 名	空とぶくじら幼児園 志免本園
評価した者の氏名	園長 井上 麻子
評 価 年 月 日	令和 6年 3月 31日

自己点検・自己評価項目		評価		
		出 来 て い る	出 来 て い な い	対 象 外
1 運営規定	・運営（管理）規定を作成していますか。また、実態と相違していませんか。 ・職員や利用者に規定を周知していますか。	○		
2 施設設備	・基準に定められている設備を有していますか。 【職員室・保育室（教室）・ホール・保健室（事務室と兼用可）・調理室・トイレ・手洗用設備及び足洗用設備】 ・乳児室、ほふく室、沐浴設備、調乳設備 ・園児一人あたりの面積基準を満たしていますか。 ・満3歳以上の園児については、学級を編成していますか。 - また、学級数だけ保育室がありますか。 ・建物の構造や部屋の用途に変更がある場合は所定の手続きを行っていますか。 ・保育室（教室）等の清掃、衛生管理、気温、換気、採光等は適切ですか。 ・ロールカーテン、カーペット等は防災加工されたものを使用していますか。	○		
3 園児	・認可定員を遵守していますか。	○		
4 教育及び保育の内容に関する 全体的な計画等	・教育及び保育の内容に関する全体的な計画の作成をしていますか。 ・長期的な指導計画（年・期・月）を作成していますか。 ・短期的な指導計画（週・日）を作成していますか。 ・個別指導計画を作成していますか。 ・3歳児未満の個別指導計画を作成していますか。 ・障がい児の個別指導計画を作成していますか。 ・教育、保育の内容などの評価、反省を行い質の向上や改善に努めていますか。	○		
5 教育及び保育の内容	・認定こども園内外で適切な研修計画を作成し、実施していますか。 ・0歳から小学校就学前までの一貫して教育及び保育を園児の発達の連続性を考慮して展開していますか。 ・在園時間が異なる多様な園児がいることを踏まえ、園児の生活が安定するよう、家庭や地域、園における生活の連続性を確保し、一日の生活のリズムを整えるよう工夫していますか。	○		
6 障がい児保育	・個々の園児の障がいの状態などに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行っていますか。	○		

※対象の数字に○を記入すること

自己点検・自己評価項目		評価		
		出 来 て い る	出 来 て い ない	対 象 外
7 教育・保育の記録	・園児の育ちに関する帳票を整備していますか。 (身体測定の記録・健診結果の記録・教育及び保育経過の記録・疾病、既往歴の記録・保護者等家族のついで記載等) ・日誌や児童出席簿を適正に整備していますか。 ・個人情報適切に取り扱っていますか。	○		
8 小学校との連携	・「認定こども園要録」を作成し就学の際は、小学校へ送付していますか。	○		
9 虐待防止等	・虐待等の状況が見受けられないか、日々子どもや保護者の様子留意し早期発見に努めていますか。 ・不適切な養育の兆候が見られる場合は、町や関係機関と連携していますか。 ・園内において、児童の心身に有害な影響を与える行為をしていませんか。園として予防措置を講じていますか。	○	○	○
10 健康・衛生管理	・園医・園歯科医による健康診断および歯科検診を適切な時期に実施していますか。 ・保健計画を作成する際は、すべての職員がそのねらいや内容を明確にしながら、子ども一人一人の健康の保持及び増進に努めていますか。 ・各種マニュアルを整備していますか。また職員に周知していますか。(感染症及び食中毒・児童の事故防止・危機管理等) ・感染症または食中毒が発生、もしくは発生が疑われる場合は、速やかに関係機関に報告するとともに必要な措置を講じていますか。 ・投薬する場合は、与薬依頼書に記入してもらおう等適切に預かり、誤飲がないよう対策を講じていますか。 ・SIDS(乳幼児突然死症候群)防止のため仰向けに寝させる、定期的に睡眠時の状態を観察し記録する等、必要な措置も講じていますか。 ・心肺蘇生等の研修を行っていますか。 ・災害や事故の発生に備えるとともに、外部からの不審者等の進入防止のための措置や訓練など不測の事態に備え必要な対応を図っていますか。	○	○	○
11 保護者との連携	・園児の様子や日々の教育及び保育の意図などの説明を通じ、保護者との相互理解を図るよう努めていますか。 (送迎時の対応・連絡帳・掲示板・園だより・参観・懇談会等)	○		

※対象の数字に○を記入すること

自己点検・自己評価項目		評価		
		出 来 て い る	出 来 て い ない	対 象 外
12 教育・保育 時間	・毎学年の教育課程に係る教育週数は、特別の事情がある場合を除き、39週を下回ってはいませんか。 ・1日の教育課程に係る教育時間は標準4時間としていますか。 また、保育を必要とする園児に対する教育及び保育の時間は1日につき8時間を原則としていますか。 ・保育需要に応じて、適正に教育・保育時間を設定していますか。 ・年末年始以外に一斉休園や協力日を実施していませんか。 ・協力日を実施している場合、保護者の理解は得ていますか。	○ ○ ○ ○		○
13 地域との連携	・地域のニーズに応じて子育て支援事業を以下から1つ以上実施していますか。 * 親子の集いの場の提供等による情報提供、相談支援 * 地域の家庭に対する情報提供相談支援事業 * 一時預かり事業 * 保護者と地域の子育て支援団体等との連絡・調整事業 * 地域の子育て支援者に対する情報提供・助言事業	○		
14 苦情解決対策	・苦情解決体制において、苦情解決責任者、苦情受付担当者が選任されていますか。 ・第三者委員が選出されていますか。 ・苦情解決の体制及び手順等について利用者、家族等へ周知していますか。 ・苦情解決の記録は書面によって整備していますか。 ・苦情解決の実績等を公表していますか。（個人情報に関するものを除く）	○ ○ ○ ○ ○		
15 食事提供	・給与栄養目標量（食事摂取基準）を適正していますか。 ・「食品構成表」を作成していますか。 ・献立に基づき給与栄養量、充足率を算定していますか。 ・給与栄養量は、目標量を満たしていますか。 ・予定献立表、実施献立表を作成していますか。 ・保護者等に対する献立の提示等は行っていますか。 ・離乳食がある場合、発達に応じた献立表を作成していますか。 ・サイクルメニューの期間は適正ですか。 ・献立は季節感を取り入れるなど、変化に富んだ内容になっていますか。 ・嗜好調査や残食調査を実施し、その結果を献立に反映させていますか。	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		

※対象の数字に○を記入すること

自己点検・自己評価項目		評価		
		出 来 て い る	出 来 て い ない	対 象 外
	・アレルギー対応の必要な園児や障がい児など個々に応じて、かかりつけ医や保護者と連携を図りながら適切に対応していますか。 ・「アレルギー対応マニュアル」を職員に周知するとともに、誤食防止のための、必要な措置を講じていますか。 ・給食提供未実施の日が頻繁にありますか。 また未実施の場合、保護者の理解を得ていますか。 ・延長保育を実施している場合、間食を提供していますか。 ・給食会議は、園長（栄養士・調理員）、保育教諭等が参加し、適切に開催していますか。また記録を整備していますか。 ・乳幼児にふさわしい食生活が展開され、適切な援助が行われるよう食事の提供を含む食育計画を作成し、「教育及び保育の内容に関する全体的な計画」並びに指導計画に位置付けていますか。 ・検食が実施され検食簿を整備していますか（手作りおやつも含む） ・検食は食事提供前に実施していますか。 ・検食者、検食時間は明らかになっていますか。 ・保存食は原材料（可食部）、調理済食品とともに、50 g 程度、2週間保存していますか。 ・保存食は各食品ごとに、清潔な容器やビニール袋に密封し-20℃以下で保存していますか。 ・加熱調理食品の中央温度は85℃以上で1分間以上過熱していますか。 ・調乳用のお湯は沸騰させた後、70℃以上に保たれたものを使用しますか。 また調乳室の衛生管理は適切に行われていますか。 ・粉ミルクは園が用意していますか。 ・調理後2時間以内に喫食していますか。 ・食材の納入時は、調理従事者が立会い、品質等の点検を行っていますか。 ・衛生自主管理点検を個別に実施し記録していますか。 (調理従事者の個人衛生点検・調理設備等の衛生点検) ・調理従事者は調理業務にふさわしい服装で調理で調理してますか。 (調理専用の白衣またはエプロン・帽子または三角巾・調理室専用履物・必要に応じてマスク) ・調理従事者及び調乳担当保育教諭の検便は、新規採用時及び毎月1回以上実施してますか。 ・園児について、食事の提供を行っていますか。	○		

※対象の数字に○を記入すること

令和5年度自己評価

空とぶくじら幼稚園

志免本園

1 本年度の重点取り組み目標・計画

- ・あいさつ
- ・素直
- ・約束を守る
- ・対応力

2 学年別目標・計画

0歳児	「健やかにのびのびと育つ」「身近な人と気持ちが通じ合う」「身近なものと関わり感性が育つ」
1歳児	保健的で安全な環境作り、一人ひとりの生理的欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図る
2歳児	さまざまな経験をする中で、自分の思いや欲求を言葉で表現しようとする
3歳児	食事・排泄・衣服の着脱などの仕方を知り、基本的習慣を身に付ける
4歳児	園生活に慣れ、保育士や友だちと一緒に色々な活動に取り組んだり経験したりして、日常生活に必要な習慣や態度・言葉などを身につける
5歳児	いろいろな経験をする中で社会生活に必要な基本的習慣や自主性、協調性を身につけ積極的に活動する

3 評価項目の達成及び取組状況

主 な 評 価 項 目	取 組 状 況
1 運営規程 運営規程を制定しており、職員や利用者に規程を周知しているか	作成して園内に掲示をし、職員や利用者に周知できるようにしています。
2 施設設備 基準に定められている設備を有しているか	定められた基準を満たした設備を整えています。毎朝当番の職員が園内を見回り、設備に不備がないか等確認しています。見回りで気づいたことは職員で情報共有しています。
3 園児 認可定員を遵守しているか	定員数を遵守しています。

4 教育・保育目標の理解と周知 教育・保育理念 教育・保育方針 教育目標について、教職員の共通理解ができているか	朝礼で理念を唱和し、理念に基づいたエピソードなどをスピーチすることで、周知できるようにしています。 あいさつ・素直・約束を守る・対応力を大切に、あそびの中で「自分で考えて行動する」ことを自然と身に付けられる保育を行えるよう、職員会議などで確認し合っています。 理念に基づいて教育・保育目標を設定し、職員会議などで具体的にどう保育を進めるかを共通認識できるように定期的に会議を実施しています。
5 教育・保育内容 教育・保育要領の理解 教育・保育指針を踏まえた指導計画の作成 保育の記録と次の指導計画への反映ができているか	教育・保育要領について確認をしながら、指導計画の作成を行い、養護と教育の一体的な展開ができるよう環境を整え保育を行っています。また、子どもの姿に合わせ適宜見直しをしています。 以上児会・未満児会などの職員会で振り返り、指導計画に反映させられるようにしています。また、教育・保育要領を確認しながら、園児が「自分で考えて自分で行動する」ことができるように指導計画を立てています。 保育の記録の評価・課題を分析し、次の指導計画に活かせるようにしています。
6 特別支援教育 当該園児についての情報共有 家庭・医療・福祉等の関係機関との連携 特別支援についての理解	療育施設との連携を図り、職員会議などで当該園児についての情報を共有しています。 町内の支援センターや役場と情報を共有し、担当者会議を行うなどしています。また、保護者との連絡を密にとることにより、保育内容に活かせるようにしています。 障がい児保育について研修を受けた職員を中心に定期的に勉強会を開催しています。どの職員も当該園児に合わせた対応をできるように取り組んでいます。

7 教育・保育の記録等 園児の育ちに関する帳票の整備 園日誌等を適正に整備しているか	未満児は月間個別指導計画を作成。以上児・未満児共に身体測定の記録、発達過程などを作成しています。 園務日誌、クラスごとの保育日誌を作成しています。
8 幼保小連携・地域交流 地域の小学校との教育交流	近隣の小学校に、入学前に年長組が訪問させていただき、レクレーションを実施しています。また、就学前に気になる園児については進学先の小学校と連絡会を行っています。
9 虐待防止等 虐待等の状況が見受けられないか 行政との連携をおこなっているか	普段は見られない傷やあざなど発見した際は、即役場へ連絡して保護者への対応を行っています。
10 健康・衛生管理等 健康診断及び歯科検診の実施はされているか マニュアルの整備がされているか 睡眠時の状態等を観察記録して適切な処理がされているか 付随する研修の実施	保健指導計画を作成し、各健診は年に2回実施しています。 各種マニュアルを整備して、安全管理を徹底しています。 0歳児は5分おき、1歳児は10分おき、2歳児は15分おきに午睡チェックを行い、記録しています。 看護師による保健・衛生の研修を行っています。

11 保護者との連携 保護者と連携して園児の情報を生かした保育を行っているか 問題発生時の保護者連絡、園情報の発信は適正か 保護者の園行事の積極的な参加 保護者の園の教育、保育理解はできているか 保護者からの要望・意見を適切に対応できているか 守秘義務を厳守しているか	連絡帳や登降園時の様子などから園児の情報を得て、個々に合わせた保育を行っています。 事前に登録していただいているアドレスに一斉メールを送信して情報を伝達しています。 入園式・進級式にて一年間の保護者参加行事を伝え、参加を促しています。 園の教育・保育方針を記載しているしおりを配布し、理解を求めています。 保護者からの要望があった際には丁寧に聞き取りをし、その後の対応や結果等を記録に残しています。 守秘義務を遵守しています。
12 教育・保育時間 教育課程に準じた教育・保育時間設定しているか	保育時間は、7時から18時と設定し、平日は最大19時半まで延長保育を行っています。保護者の多様なニーズに応えながら保護者も園児も安心できる保育環境を整えています。
13 地域との連携 相談支援・情報提供相談支援事業・一時預かり事業 保護者と地域の子育て支援団体等の連絡・調整事業 地域の子育て支援者に対する情報提供・助言事業	地域の方からの子育てに関する相談に応じ、相談支援を行っています。一時預かりは行っていません。 地域の子育て支援活動を毎月行い、在園児との触れ合いや行事参加などを呼びかけています。子育て支援事業に参加していただくことで子育ての不安を取り除き、親子の触れ合いの大切さを感じられるように内容の充実に努めています。
14 苦情解決体制 苦情解決体制及び手順に沿って行われているか 苦情の再発防止い対応しているか	マニュアルに沿って適正に処理しています。苦情があった際は職員に周知し、再発防止に努めています。
15 食事提供 管理栄養士の管理のもと食事提供されているか アレルギー対応が個々にされているか 衛生自主点検がおこなわれているか	管理栄養士が献立を作成し、日常的に管理しています。アレルギー児は入園時に聞き取りを実施し、栄養士と保護者、担任とで連携を取りながら除去食の確認をしています。食事提供時にも食器やトレイの色を変えるなどし、提供前に複数の職員で確認をしています。また、アレルギー児が食事をする机は、他の園児とは離して職員が着くようにしています。 定期的に管理栄養士と調理員が衛生管理についてミーティングを行い、給食日誌には日常衛生管理点検を記録しています。